



たかが突指、されど



長崎北徳洲会病院院長
鬼塚 正成 先生



30歳時に軟式野球大会でキャッチャーをしていた時にリバウンドしたボールを右手薬指で受けてしまった。たかが突指と思い、2週間放置していたが痛みと腫れがとれず専門医に診てもらったところ、第2関節（近位）が関節内骨折を来しており手術を行った。今年3月、剣道の稽古中に相手の小手打ちを右薬指で受けてしまった。今回は写真をすぐに撮ったが診断が難しく、手の外科専門医に診てもらったところ、第1関節（遠位）の腱断裂で2か月間シーネ固定となる。

ネット通販でいろんなタイプのシーネ、サポーターがあり使用したが、この間に手術、剣道は休んでしまう

羽目になった。私の小手指は脳外科医で外傷を受けないように小指の中に入れる綿を多めに入れている特別注文だが、綿の入っていない側から撃たれるのは想定外であった。球技では特に突指が多く、サポーターをしながら試合に出る選手がいるが、無理は禁物である、早めの受診をお勧めしたい。幸い、4月から当院にも待望の整形外科専門医が外来診療を開始した。今年、私は還暦を迎えるというのに、体のあちこちを負傷、手術（6年前には人工股関節術）を受けながらも整形外科医と相談しながら剣道と診療は続けていく予定である。



修喩館

昭和初期から活動している柔道道場です。柔道精神の「精力善用」、「自他共栄」のもと、児童、生徒、指導者、保護者が協力し合い稽古に励んでいます。

活動日時 月・水・金 19時～21時

活動場所 長崎商業高校武道館

会費等 月謝1,000円

申し込み・お問い合わせ

館長 桂 孝道 ☎090-8911-4751



「広報ながよ」にイベントや会員募集の記事を掲載しませんか

問 秘書広報課広報広聴係 ☎095-801-5780

「広報ながよ」では、町民の皆さまが行う様々な活動を応援することを目的として、イベントの案内や会員募集の掲載を始めました。

申請できる方

町に関わりがある個人および団体

例：町内在住、町内在勤、町内を拠点に活動しているなど

応募方法

掲載申込書（長与町ホームページから取得）に必要な事項を記入のうえ、秘書広報課広報広聴係に提出

※すべての原稿を掲載できるわけではありません。

※記事に関する一切の責任は、掲載申込者が負うものとします。

詳しくは
こちら

